

2019年7月3日

高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた
患者さんへ

「高次救命治療センターで加療した壊死性筋膜炎の 治療効果の検討」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2004年4月～2019年3月に当科において、壊死性筋膜炎の治療（16歳以上）を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2024年4月30日

研究目的・方法：

壊死性筋膜炎は皮膚の浅層筋膜を中心に細菌感染が起こり、壊死が拡大する軟部組織感染症です。死亡率30%とも言われており、その迅速かつ適切な治療が生命予後に関与します。本研究では高次救命治療センターで治療した壊死性筋膜炎の患者さんの以下情報をカルテより抽出して検討を行い、予後不良、良好因子の検討や治療が適切であったかを明らかにします。これにより救命率向上や機能予後改善の一助となる可能性があります。

研究に用いる試料・情報の種類：

以下の項目について、診療録より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

- ・年齢、性別、診断名、病歴、既往歴、家族歴、投薬歴、身長、体重、BMI
- ・来院時からその後のバイタルサインの経過 当院加療前情報（紹介状の内容など）
- ・検査項目：血清 AST、ALT、LDH、BUN、CRE、BNP、トロポニン I、CPK、CRP、白血球数、HbA1c、血小板数、フィブリノーゲン、FDP、ATIII、アルブミン、総蛋白、d ダイマー、血糖値、総ビリルビン、直接ビリルビン、尿酸、総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪、ヘモグロビン、ヘマトクリット、ナトリウム、カリウム、クロール、動脈血液ガス、乳酸値、白血球分画、各種感染症検査結果（血液培養や創部培養など）
- ・創部写真（治療前・治療後） グラム染色結果
- ・治療経過（血液浄化療法の併用、人工呼吸装着期間、高気圧酸素療法の使用、閉鎖式持続陰圧吸引療法の使用、抗生剤治療経過、手術内容）
- ・各種スコアリング（LRINEC スコア、SOFA スコア、APACHE II スコアなど）
- ・予後（死亡の有無、退院後の ADL など）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象とし

ませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6448

氏名：三宅 喬人

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

氏名：三宅 喬人